

医師会会員先生各位

拝啓

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

この度『入間肝臓懇話会』を発足の運びとなりました。

国民の死因のトップは癌ですが、肝臓癌は大腸癌に次いで4番目に多い癌です。

肝臓病と云うと、すぐアルコールが頭に浮かびますが、多くはウイルスが悪さしております。なかでもC型肝炎は国民病とも言われ、その数は150万とも200万人とも云われており、肝臓癌の原因の大半を占めています。

本会は入間市および近郊の肝疾患の診療の向上に貢献することを目的として発足させて頂きました。定期的な勉強会や報告会の開催や、日常お持ちの症例の検討など、医師会会員が肝疾患診療でお困りの事がありましたら、何でも気軽にお互いに相談し、意見情報の交換の場になれば、と考えております。

今回は、先にご案内をさせて頂きました如く、第1回目と言うことで、ウイルス性肝炎で世界をリードし続けておられる“小俣政男先生”を我が誇るべき入間健康福祉センターにお招きし、必ずや明日からの日常の实地診療にお役に立てますよう非専門家の先生に良く解る様に、『肝臓病の診かた、治しかた』と云うタイトルで敢えてお話し頂く予定でおります。どうか御診療科目を超え、多くの先生方の日常診療のお役に立てればと考えて居ります。

平成 16年 2月 5日

入間肝臓懇話会代表世話人 山岸業弘
世 話 人 原田雅義
澤田寿一
永田雅良
寺師良樹
尾上昌弘